

2020年12月の天候

令和3年2月5日
盛岡地方气象台

この資料内のデータは速報値です。
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

《 特 徴 》

【月平均気温が低い】【内陸南部の大雪】

1 天候経過

〈天候の特徴〉

この期間は冬型の気圧配置となる日が多かった。14日から17日にかけては冬型の気圧配置が強まり、強い寒気が流れ込んだため大雪となった。30日から31日にかけては低気圧の通過後に冬型の気圧配置が強まり大雪となった。

月平均気温は県内全域で平年より低かった。月降水量は内陸北部で平年より少なく南部で平年よりかなり多かった。沿岸では平年より少なく平年並みの所もあった。月間日照時間は内陸で少ないから平年並みで、北部ではかなり多い所もあった。沿岸では平年並から平年より多かった。

上旬：高気圧と気圧の谷が交互に通過し気圧の谷の通過後は冬型の気圧配置となり曇りの日が多かった。旬平均気温は県内全域で平年並だった。旬降水量は県内全域で平年よりかなり少なかった。旬間日照時間は県内全域で平年並から少なく、平年より多い所もあった。

中旬：前半は低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雪の日が多かった。後半は冬型の気圧配置が続いたため、内陸山沿いを中心に曇りや雪の日が多く、内陸南部では大雪となった。一方、沿岸や内陸の一部地域では晴れの日が多かった。旬平均気温は県内全域でかなり低かった。旬降水量は県の北部で平年より少ないから平年並、県の南部で平年よりかなり多いから平年並だった。旬間日照時間は県の北部で平年より多いから平年並、県の南部で平年より少なくかなり少ない所もあった。

下旬：冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪の日が多かった。特に期間の後半は上空に強い寒気が入り大雪となった所があった。旬平均気温は県内全域で平年より低いから平年並だった。旬降水量は県内全域で平年より多いから平年並だった。旬間日照時間は県内全域で平年より多いから平年並で、かなり多いところもあった。

○盛岡、宮古、大船渡の旬及び月統計値

地点\要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分	
盛岡	上旬	2.6	0.1	平年並	5.0	21	かなり少ない	31.5	96	平年並
	中旬	-1.9	-2.4	かなり低い	8.0	38	かなり少ない	31.5	100	平年並
	下旬	-0.1	-0.1	低い	15.5	60	平年並	38.6	103	平年並
	月	0.2	-0.8	低い	28.5	40	かなり少ない	101.6	100	平年並
宮古	上旬	3.8	-0.8	平年並	1.5	8	少ない	43.5	91	平年並
	中旬	-0.2	-2.8	かなり低い	8.0	53	平年並	48.4	101	平年並
	下旬	1.7	-0.4	低い	15.0	49	多い	58.8	114	多い
	月	1.8	-1.3	低い	24.5	38	少ない	150.7	102	平年並
大船渡	上旬	4.8	-0.3	平年並	2.0	10	少ない	38.6	91	平年並
	中旬	0.6	-2.6	かなり低い	5.5	52	平年並	35.9	84	少ない
	下旬	2.6	0.0	平年並	3.5	17	平年並	51.7	110	平年並
	月	2.7	-0.9	低い	11.0	22	かなり少ない	126.2	96	平年並

〈単位 気温:°C 降水量:mm 日照時間:h 平年差(比):°C(%)〉 平年値:1981~2010年の平均値

2 日別の気圧配置

- 1日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 2日：引き続き北日本は冬型の気圧配置となる。一方、山陰沖の低気圧が能登半島付近へ進む。
- 3日：北日本は気圧の谷となる。
- 4日：冬型の気圧配置が緩む。また、日本海西部の高気圧が東に移動する。
- 5日：三陸沖の高気圧が東に移動する。一方、山陰沖の低気圧が佐渡付近へ進む。
- 6日：日本付近は気圧の谷となる。
- 7日：引き続き北日本は気圧の谷となる。
- 8日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 9日：冬型の気圧配置が緩む。また、日本付近は移動性高気圧に次第に覆われる。
- 10日：北日本の高気圧が日本のはるか東に移動する。一方、関東の東の低気圧が北東へ進む。

- 11日：北日本は気圧の谷となる。
- 12日：三陸沖の低気圧が北東へ進む。
- 13日：北日本は冬型の気圧配置となる。また、日本海西部の低気圧が東へ進む。
- 14日：三陸沖の低気圧が東へ進む。日本付近は次第に冬型の気圧配置となる。
- 15日：引き続き日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 16日：引き続き日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 17日：引き続き日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 18日：冬型の気圧配置が緩む。日本海中部の低気圧が秋田沖へ進む。
- 19日：三陸沖の低気圧が千島の東へ進む。日本付近は次第に冬型の気圧配置となる。
- 20日：引き続き日本付近は冬型の気圧配置となる。

- 21日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 22日：冬型の気圧配置が緩む。一方、北日本は気圧の谷となる。
- 23日：北日本は引き続き気圧の谷となる。一方、対馬近海の高気圧が四国の南に移動する。
- 24日：日本の東の高気圧が東に移動する。一方、日本海北部の低気圧がサハリン付近へ進みこの低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。
- 25日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 26日：冬型の気圧配置が緩む。対馬近海の高気圧が西日本に移動する。
- 27日：日本付近は移動性高気圧に覆われる。
- 28日：三陸沖の低気圧が東へ進む。また、日本海中部の低気圧が三陸沖へ進む。
- 29日：日本海西部の低気圧が秋田沖へ進む。
- 30日：三陸沖の低気圧が東へ進む。また、西日本の低気圧が三陸沖へ進む。日本付近は次第に冬型の気圧配置となる。
- 31日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。

3 気象統計値表

○気象官署及び特別地域気象観測所(12月として5位まで記載)

要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最高気温の低い方から	℃	大船渡	2	-1.8	2020年12月31日	1963年
日最小相対湿度	%	盛岡	2	30	2020年12月27日	1950年
月降水量の少ない方から	mm	盛岡	4	28.5	2020年12月	1923年
降雪の深さ日合計	cm	宮古	5	17	2020年12月30日	1953年
降雪の深さの月合計	cm	宮古	5	27	2020年12月	1953年

○アメダス(12月として1位更新:統計期間10年以上の要素を記載)

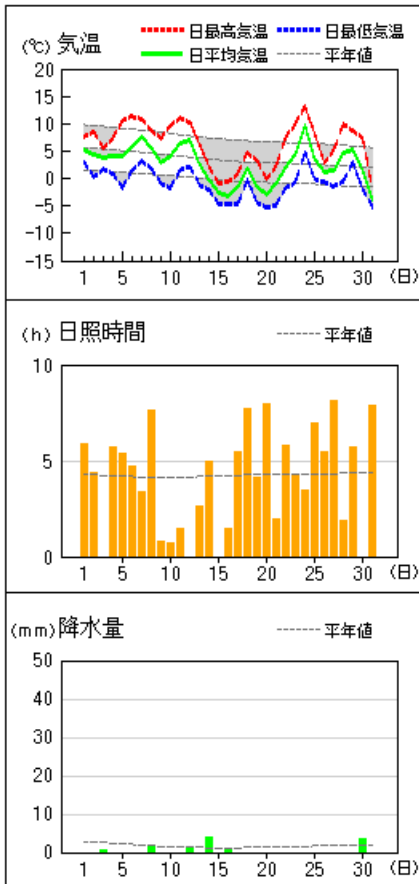
要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最低気温の低い方から	℃	新町	1	-8.0	2020年12月31日	2011年
		陸前高田	1	-6.2	2020年12月31日	2011年
日最高気温の低い方から	℃	新町	1	-1.6	2020年12月31日	2011年
		陸前高田	1	-2.5	2020年12月31日	2011年
月降水量の少ない方から	mm	滝沢	1	52.0	2020年12月	2006年
		紫波	1	14.5	2020年12月	1976年
		附馬牛	1	41.0	2020年12月	2006年
		新町	1	15.5	2020年12月	2011年
		大東	1	24.5	2020年12月	2006年
		陸前高田	1	12.5	2020年12月	2011年
積雪差日合計	cm	湯田	1	62	2020年12月15日	1979年
		一関	1	27	2020年12月30日	1982年
		久慈	1	24	2020年12月14日	1988年
月最深積雪	cm	湯田	1	162	2020年12月20日	1979年
		一関	1	45	2020年12月20日	1982年
		祭時	1	157	2020年12月20日	1983年
		久慈	1	23	2020年12月14日	1988年

注)「年1」は通年の極値更新を表す。

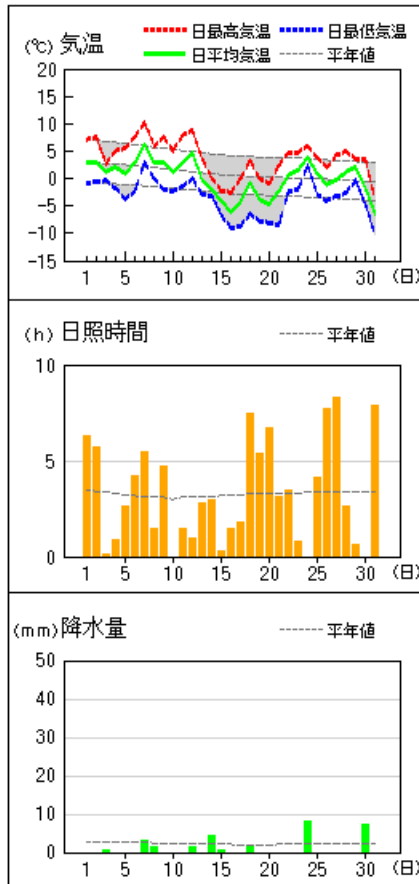
4 気象経過図

アメダス 気象経過図：2020年12月01日-2020年12月31日

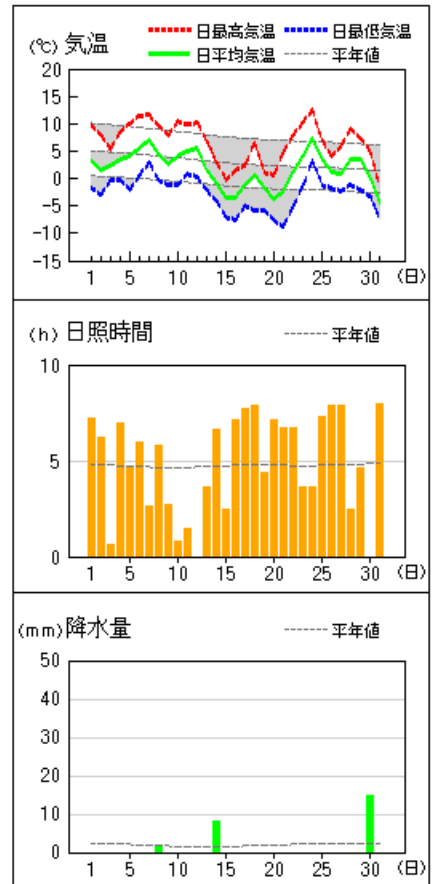
大船渡



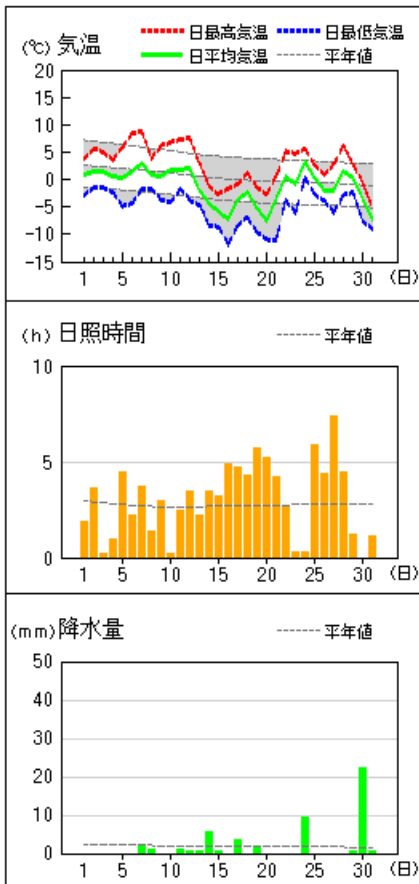
盛岡



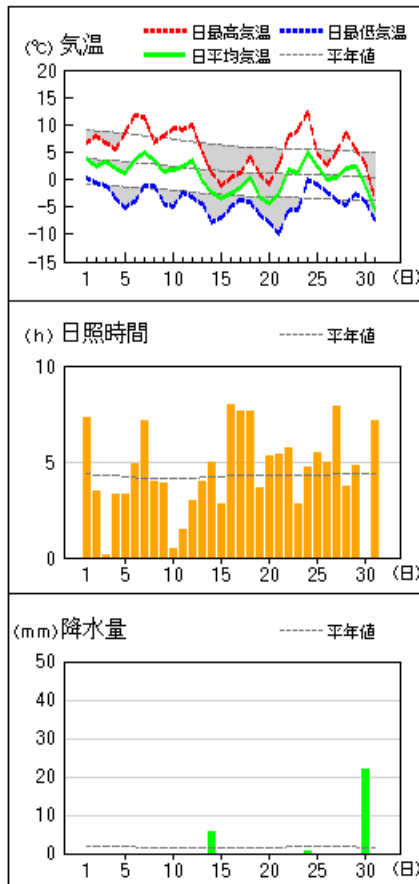
宮古



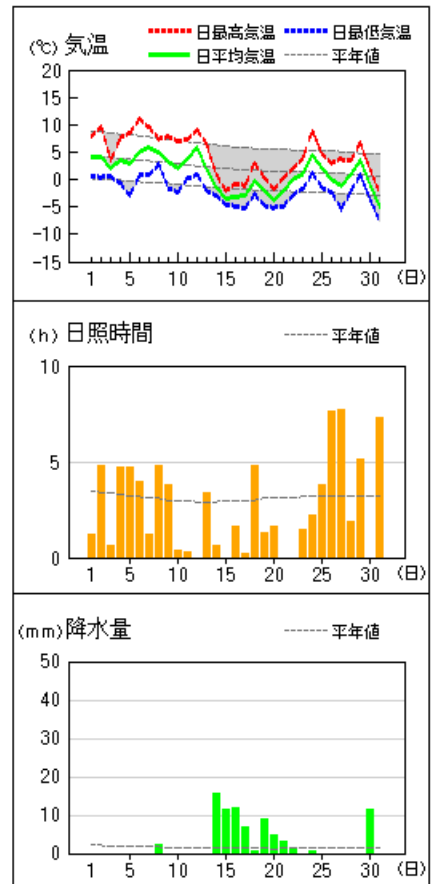
二戸



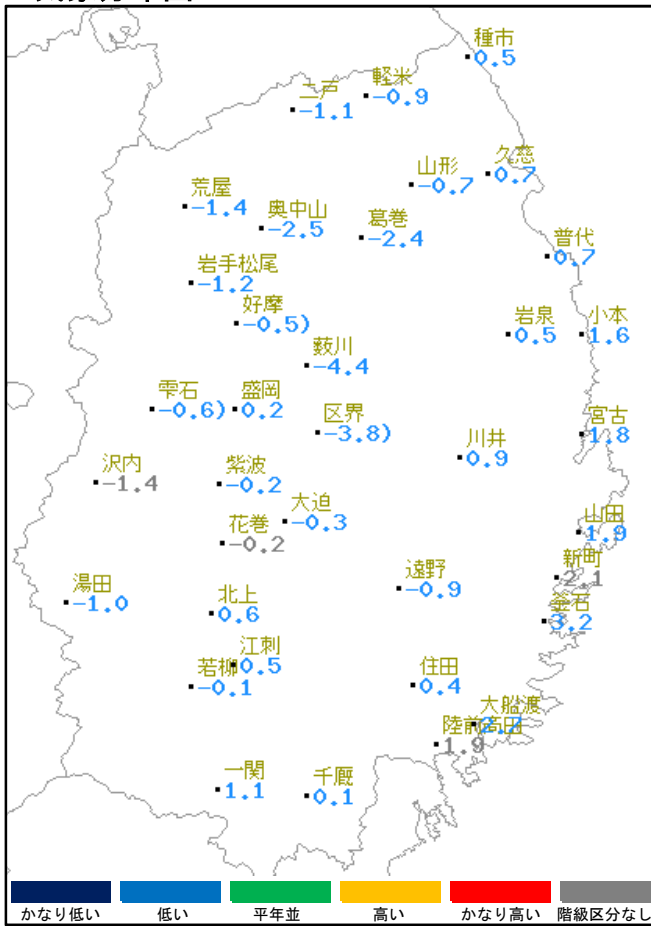
久慈



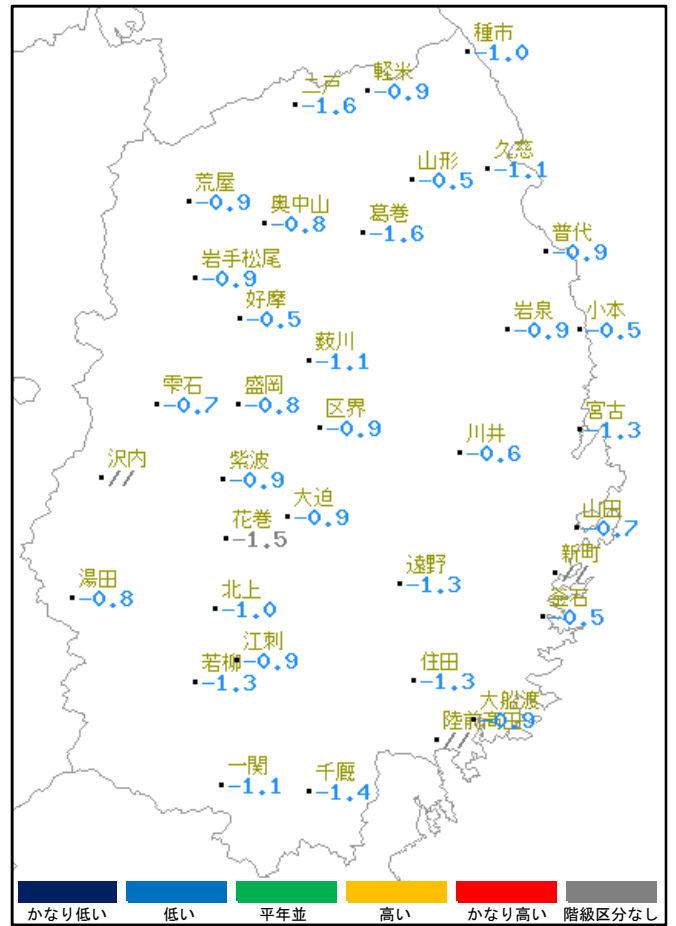
一関



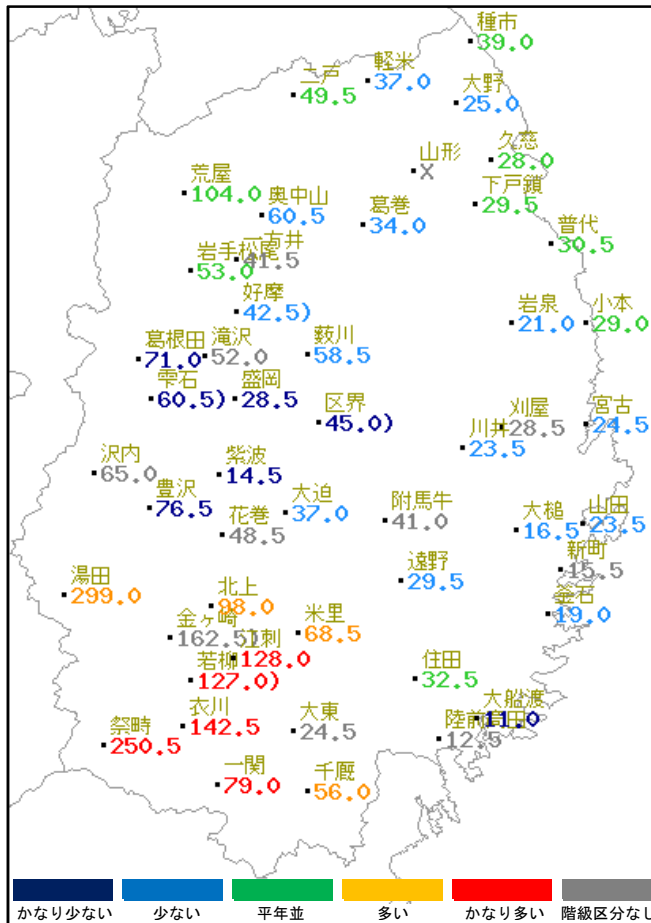
5 気象分布図



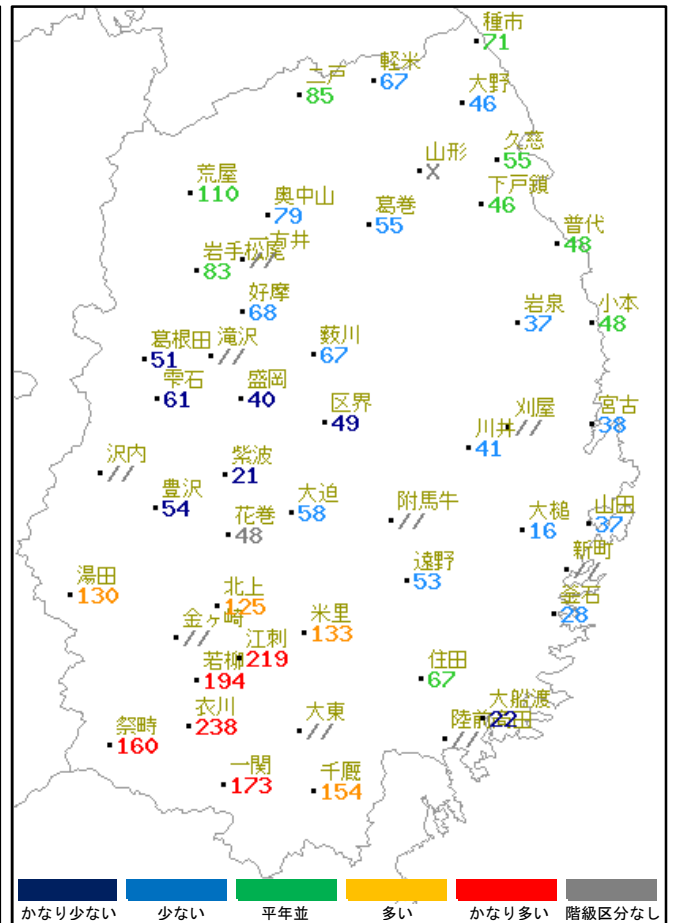
月平均気温実況値 (°C)



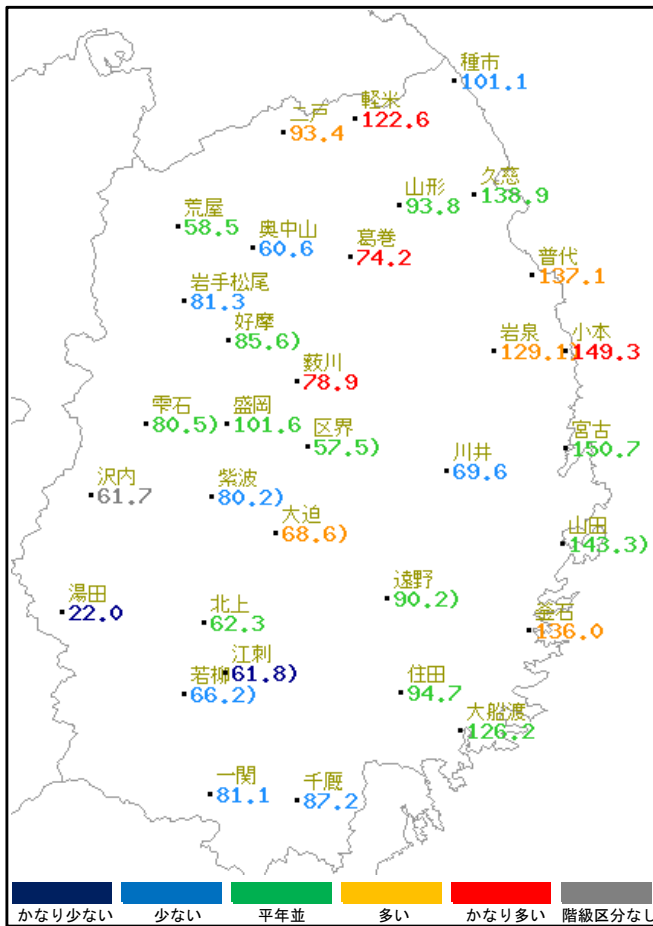
月平均気温平年差 (°C)



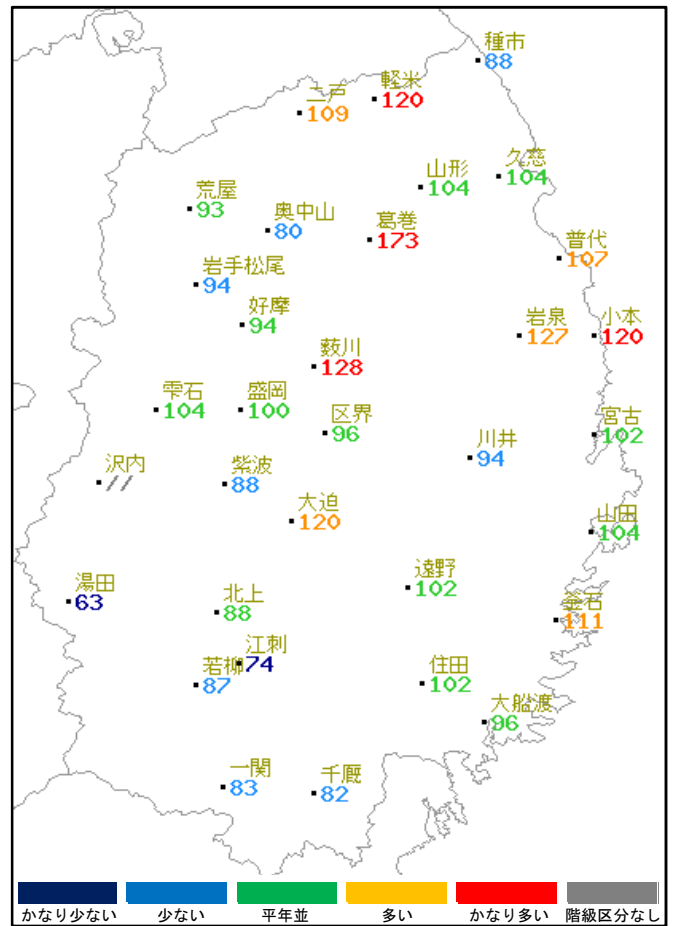
月降水量実況値 (mm)



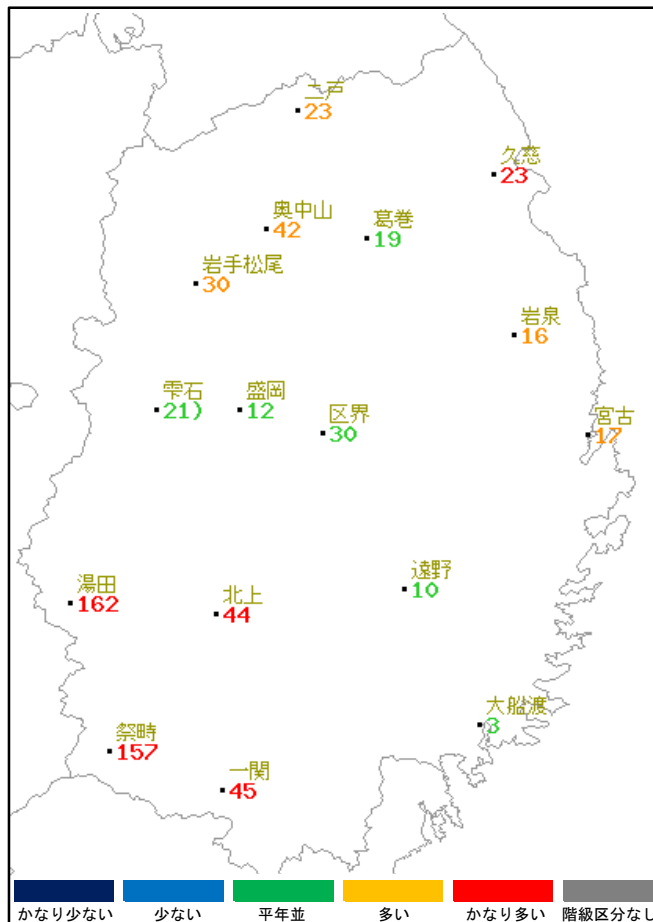
月降水量平年比 (%)



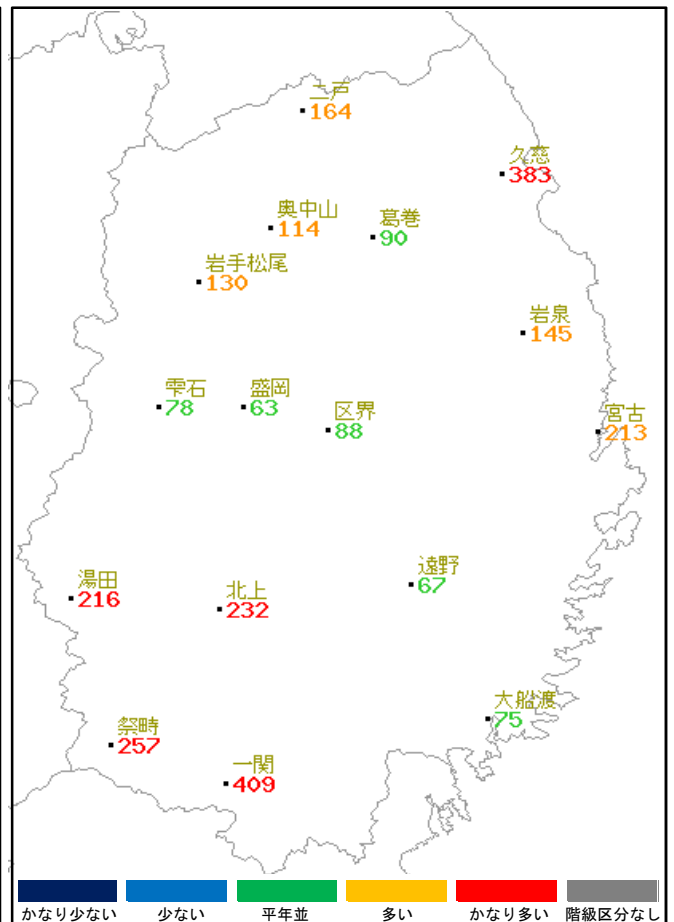
月間日照時間実況値 (h)



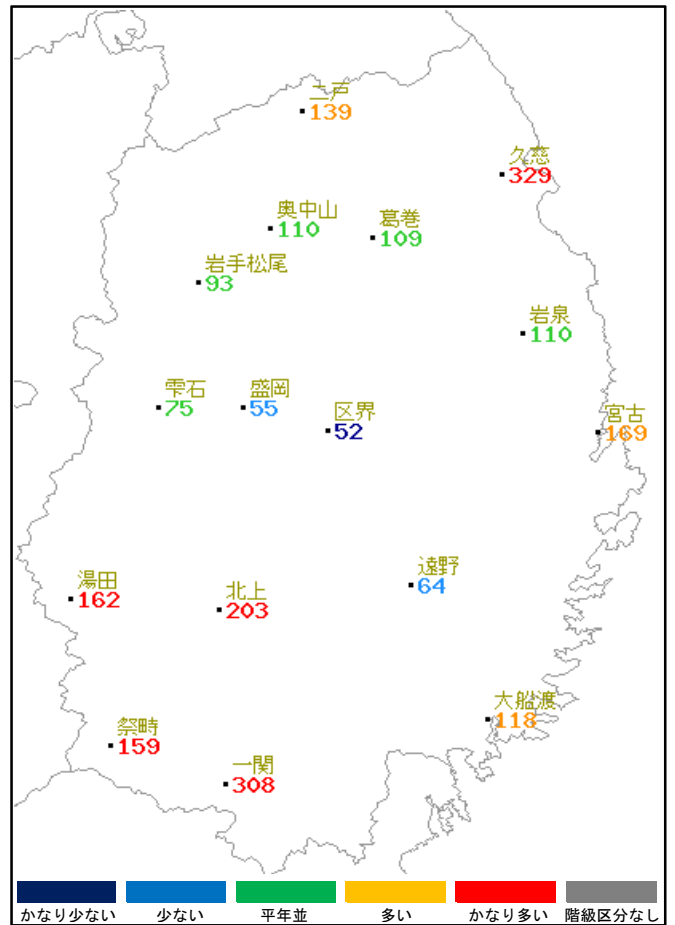
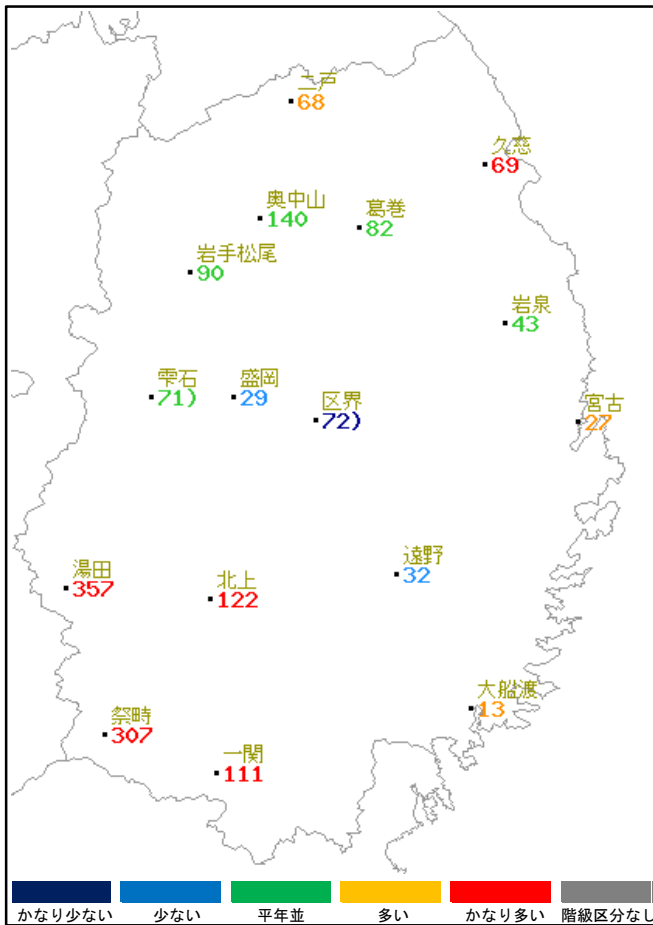
月間日照時間平年比 (%)



月最深積雪実況値 (cm)



月最深積雪平年比 (%)



記号の意味) : 準正常値] : 資料不足値 × : 資料なし // : 平年値なし
 平年値 : 1981~2010年の平均値 (花巻は2003~2010年)

6 その他

○2020年の台風の発生状況 (2021年1月4日現在の速報値)

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
2020					1	1		8	3	7	2	1	23
2019	1	1				1	4	5	6	4	6	1	29
平年値	0.3	0.1	0.3	0.6	1.1	1.7	3.6	5.9	4.8	3.6	2.3	1.2	25.6

○12月の日最低気温の極値、冬日と真冬日の日数

単位：℃、日

地点名		種市	軽米	二戸	山形	久慈	荒屋	奥中山	葛巻	普代	岩手松尾	好摩	岩泉
日最低気温	月極値	-8.3	-14.2	-11.9	-11.7	-9.8	-10.1	-12.6	-13.6	-9.5	-11.1	-14.1)	-9.7
	起日	31日	20日	16日	20日	21日	16日	27日	16日	21日	17日	16日	21日
冬日の日数	実況	27	30	30	29	30	30	29	30	29	28	28	30
	(平年値)	24.8	28.0	26.6	28.1	25.6	27.3	28.8	28.0	27.0	27.4	26.7	26.6
真冬日の日数	実況	5	8	8	8	3	9	11	10	3	8	7	4
	(平年値)	1.9	4.1	3.0	5.0	0.8	6.8	10.1	7.4	0.3	4.6	3.3	1.1

地点名		小本	藪川	雫石	盛岡	区界	宮古	沢内	紫波	川井	花巻	大迫	山田
日最低気温	月極値	-9.1	-19.3	-8.7)	-10.2	-14.2)	-8.7	-9.4	-12.0	-9.2	-13.7	-11.1	-8.1
	起日	31日	16日	17日	31日	17日	21日	31日	17日	21日	20日	17日	31日
冬日の日数	実況	29	31	27	28	29	26	29	27	25	28	29	28
	(平年値)	24.7	29.0	26.8	24.8	29.1	21.7	-	25.5	24.6	24.9	26.0	24.4
真冬日の日数	実況	2	15	7	5	15	2	8	8	4	6	6	1
	(平年値)	0.2	13.7	4.0	2.1	15.0	0.2	-	2.9	1.4	2.4	2.2	0.2

地点名		湯田	遠野	新町	北上	釜石	若柳	江刺	住田	陸前高田	大船渡	一関	千厩
日最低気温	月極値	-9.6	-13.2	-8.0	-9.2	-6.1	-10.6	-12.5	-10.3	-6.2	-5.3	-7.6	-8.8
	起日	27日	21日	31日	17日	31日	27日	17日	17日	31日	20日	31日	31日
冬日の日数	実況	27	29	27	24	15	28	24	28	20	20	21	30
	(平年値)	26.7	26.6	-	22.4	19.0	24.1	24.1	25.0	-	17.0	22.5	26.1
真冬日の日数	実況	10	9	3	5	2	8	5	5	5	4	5	6
	(平年値)	5.6	3.1	-	2.1	0.2	2.3	2.1	0.9	-	0.5	0.9	1.0

- ・冬 日：日最低気温が0℃未満の日
- ・真冬日：日最高気温が0℃未満の日
- ・記号の意味)：準正常値 -：平年値なし
- ・平年値：1981年～2010年の平均値(花巻は2003年～2010年)

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

- 【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>
- 【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>
- 【季節予報】 https://www.jma.go.jp/jp/longfcst/102_00.html

【注意事項】

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、盛岡は気象官署、宮古・大船渡は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所の観測値を使用しています。

なお、本資料の著作権は盛岡地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「盛岡地方気象台の資料に拠った」旨記載して下さい。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

本資料に関する問い合わせ先
盛岡地方気象台 電話019(622)7870

